

# エルム 花子

「高校入学編」情報共有ツール(サポートブック) 記入例



このサポートブックは、(エルム 花子)が初めての高校生活をスムーズに始められるよう家庭内外での経験や中学校や関係機関の先生方からの情報に基づいて作成しました。先生方に本人の特徴や支援方法等について情報共有していただき、必要に応じて学習・社会場面でサポートしていただけると、少しでも早く、学校生活を不安なく過ごせるようになると思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

令和〇年 〇〇月 〇〇日 作成者:(母: エルム花代・エルム花子)

☆個人情報保護のため、情報を共有される場合は保護者の承諾を得てください。

## プロフィール

名 前: エルム <sup>はなこ</sup>花子

生年月日: 平成〇〇年〇〇月〇〇日 16歳 0ヵ月

家 族: 父、母、兄、弟

住 所: 大阪市〇〇区△△ X丁目〇番△号

連絡先: 携 帯 母 XXX- XXXX -XXXX

自 宅 06 - XXXX - XXXX

医 療 機 関: ホームドクター … 〇〇病院△△Dr(風邪など)

主治医(発達障がい) … 〇〇クリニック △△Dr

相談先・支援機関: こども相談センター

〇〇学習塾

相談先、通っている療育機関。  
習い事や学習塾等もサポート  
されていれば記入しましょう。

診断名（発達障がい）：なし・**あり** ⇒ 自閉スペクトラム症 + LD（読み書き障がい）  
 てんかん：**なし**・**あり** ⇒  
 アレルギー：なし・**あり** ⇒ そばアレルギー  
 その他の疾患：なし・**あり** ⇒ アトピー性皮膚炎  
 薬：なし・**あり** ⇒ 安定剤（保健室で管理してもらっています）  
 アトピー性皮膚炎の軟膏  
 配慮事項：なし・**あり** ⇒ 食物（そば）と汗・暑さについて配慮が必要です。  
 環境の変化のストレスで蕁麻疹が出ることも。  
 発達・知能検査：なし・**あり** ⇒ WISC-IV（別紙参照）  
 障がい者手帳：なし・**あり** ⇒ 精神障がい者保健福祉手帳3級

検査結果や意見書があれば資料としてコピーを添付されるとよいと思います。

### 得意なこと・興味関心

#### ☆得意なこと・主体的に取り組んでいること

- ・シンプルな課題は単独でやり遂げられます。
- ・毎日の家事の手伝いなど決められた責任はきちんと果たします。
- ・得意な教科は理科（生き物系）です。

努力してできていること、続けてできていることをたくさん見つけて記入してください。

#### ☆興味・関心

- ・魚類や水生生物にととてもくわしいです。将来は海洋学部に進学し水族館で働きたいと思っています。
- ・家でもいろいろな魚を水槽で飼っています。
- ・釣りや水族館によく出かけます。

興味あることや得意なことは、余暇が充実し自尊心・自己肯定感を育むだけでなく、級友との話のきっかけになる可能性があります。

### 落ち着くこと

#### ☆落ち着くこと

- ・場所：静かな所（中学校：学習園や階段の突き当りなど）
- ・もの：タオルケットにくるまる、水、ぬいぐるみ（大小どちらも）  
 ポケットの中でビーズのプレスレットをさわると安心できます。
- ・活動：魚の動画・写真を見る、水槽の魚を見る、他
- ・食物：チョコレート、飴（食べると落ち着く）
- ・その他：愛猫とふれあう

## 苦手なこと・不安になりやすいこと

☆高校は中学校に比べて広く、初めて会う先生や生徒も多い新しい環境です。

環境の変化が大きいため入学当初は毎日不安と緊張の連続であることが予想されますが、相談できる先生や仲の良い友人の存在と本人に合ったサポートをしていただくことで安心して通学することができますと信じています。ご協力よろしくお願いいたします。

以下のような場所・場面では、緊張が高く不安になりやすいですが、

⇒ **のようなサポートがあると安心できます。**

・場 所： 混雑したところ、音の響きやすいところ、初めて行くところ

⇒ 外出時にはノイズキャンセレータ付きのイヤホンを使っています。

⇒ 中学校内ではあらかじめ情報提供していただき、苦手な場所を避けたり耳栓等の利用などの工夫をしていました。

・場 面： 予定や人の急な変更、行事（参観、避難訓練など）

⇒ 急な変更の場合は、できるだけすぐに見通しもふくめて視覚的に伝えていただくと混乱する時間が短くなり助かります。

・ひ と： 初めて会う人、小さな子ども、人が急に寄ってくることも苦手です。

⇒ 声かけや挨拶などの合図をしてから近寄ってきてくれると安心できます。

複数の人が集まっているところに入っていきのめ苦手な緊張します。

⇒ よく知っている級友や先生がそばで声かけしてくれると安心できます。

・食 事： 豆腐、ゼリー、納豆、パン、牛乳が苦手です。かむのが苦手なため食事のスピードはゆっくりです。

⇒ 普段は本人が食べやすいお弁当なので今のところ問題はないと思います。

・その他： 感覚の敏感さがあるため、突然の大きな音（避難訓練のアナウンスなど）や子どもの泣き声などが聞こえると不安になります。また、まわりの級友にペースがついていけないとわかった時にも不安が高じてパニックになり固まってしまうことが多々あります。

⇒ 「大丈夫、ゆっくりやろう」等と声をかけていただくと安心します。

☆本人より…パニックになりそうな時、ひとりになれる場所があると安心できます。

苦手なこと・不安になりやすいことをあらかじめ知っておいていただくことで、学校内でのトラブルを回避する可能性が高くなり、不安が高じてパニックになった時も原因を理解してもらいやすくなります。

苦手なこと・不安になりやすいことをあらかじめ知っておいていただくことで、学校内でのトラブルを回避する可能性が高くなり、不安が高じてパニックになった時も原因を理解してもらいやすくなります。

☆対応方法も必ず記入してください。

## コミュニケーション・対人関係について

### ☆言語指示について

- ・口頭での一斉指示を聞き逃すことが **多い** 特に問題ない
  - ⇒ 視覚的に情報提示したのちに個別に確認してもらった方が理解しやすいようです。
  - 文章を表示される場合は、短く具体的な表現でお願いします。
  - \* 宿題やテスト範囲などはメールや LINE で教えていただけると有難いです。
- ・同時に複数の指示をされると混乱することが **多い** 特に問題ない
  - ⇒ 1回に1つずつ指示していただくと、指示を理解しやすく実力を発揮しやすいです。

### ☆コミュニケーション

- ★困ったときにヘルプを発信することが **苦手です**・特に問題ない
  - ⇒ さりげなく観察・見守り、困っていそうなときは先生から声をかけていただけるととても有難いです。
  - ⇒ 校内で相談する先生が決まっていると相談しやすいようです。
- ・会話で困ること **あり** なし
  - 会話を字義通りに解釈する傾向が強く、冗談か本気かわからなくて苦労しています。
  - ⇒ 会話する時は、なるべく具体的でわかりやすい表現でお願いします。
  - ⇒ 友人同士の会話で誤解が生じた場合は間で通訳していただけると有難いです。
- ・グループで話し合うとき困ること **あり** なし
  - 特に発言は苦手です。
  - ⇒ 聞き役で参加するのは得意です。視覚化しながらの話し合いの方がわかりやすいです。
  - ⇒ 事前にテーマがわかっているならば意見をノートにまとめて準備することができます。
  - ⇒ グループ編成の時に配慮していただけると有難いです。

### ☆対人関係

- ・新しい集団の中で人間関係をつくるのが **苦手**・特に問題ない
  - 幼児期からの付き合いの友人の助けもあり、おとなしいタイプなので、今まで友人間でのトラブルはありませんが、新しい環境下で友人ができるかは心配です。
  - ⇒ 自らグループに入ることが難しいため、当初はさりげなくサポートしていただけると有難いです。

## 現在受けている支援

### ☆読み書き障がいへのサポート

読み書き障がいがあるため、小中学校ではデジタル教科書や iPad 等、読み書きサポートツールを使用しながら学習を進めてきました。高校でも、引き続き読み書きに関するサポートをよろしく願っています。

### ☆現在の状況

- ・読み… 逐次読みなので長い文章を読みながら理解するのは苦手です。そのため教科書の内容は読み上げソフトを使って聞いて学んでいます。
- ・書き… 文字を読むこと自体が苦手なので黒板の板書を見て時間内にノートに写すことができません。板書は iPad で記録しています。

## 先生方からの情報

☆中学校で:

記入日 RO年 OO月 OO日

入学前:中学校の先生に、クラスでの様子や工夫、配慮事項など進学後に役立つ伝達事項を記入してもらってください。

☆学習塾、療育機関などで:

記入日 RO年 OO月 OO日

入学前:ご本人の発達障がいの特性や、療育機関で活用している環境調整や支援の工夫など、高校入学に向けて役立つような情報を記入してもらってください。

☆高校で:入学から1か月間の様子を教えてください。 記入日 RO年 OO月 OO日

初めての環境(高校)の中で過ごす初めての1か月は本人も家族も一番不安になりやすい時期です。この時期に先生とコミュニケーションをとることで困っていることについて早めに対策を考えていくことができます。ご本人が楽しく過ごせていることがわかるとご家族も安心ですね。

## 検査結果のまとめ

☆主治医、心理士、専門スタッフより

検査の種類、実施機関、検査日、  
結果（IQ、DQ、強み・弱み）、  
検査者・主治医の所見・助言、  
などを記入してもらってください。

## 生活習慣、その他について

- ・生活習慣：睡眠リズムは安定しています。  
食事～ゼリーなど柔らかい食感のものだけ苦手です。
- ・身の回りのこと：特にありません。
- ・交通機関の利用：公共の交通機関を利用したの通学は初めてです。中学時代は友人と一緒にバスでショッピングなどに出かけることはありました。ひとりで交通機関を利用して出かけることを練習中です。
- ☆校 内 の 移 動：方向感覚に苦手さがあるため広い学校内での教室移動に慣れるのには少し時間がかかりそうです。校内で迷うこともあるかもしれません。
- ☆見 通 し ・ 計 画 性：①急な予定の変更は苦手で、静かに混乱して固まってしまうことが多いです。  
②宿題の提出期限やテスト勉強を開始するタイミング等を考えることが苦手ですので、今は家族が支援しています。勉強はまじめにしますが、宿題を提出し忘れて帰ってきたりすることもあります。  
③いつまでにどこに行けばよいか把握するのが苦手です。
- ☆問 題 解 決：困ったときに助けを求めることが苦手です。
- ☆自 己 理 解：読み書き以外についても、何となく困り感を感じてきたところです。
- ☆そ の 他：